

避難所は何をする場所なのか？

① 食う



② 寝る



③ 排泄する



④ 手当てする



これらの機能を満たすためのモノを備蓄する

① 食う

■ 非常食



クラッカー (350食)



アルファ米(300食)

■ 保存水

500ml
288本



■ 乳幼児食



離乳食
(36食)



粉ミルク
(100回)

■ 調理用具他

- カセットコンロ
- かまどセット
- やかん
- 食器、割り箸、紙コップ他



● 全住民分が何日分もある訳ではない (約300人分×2食)

● 発災直後をしのごための備蓄

● 持参することが大切

② 寝る

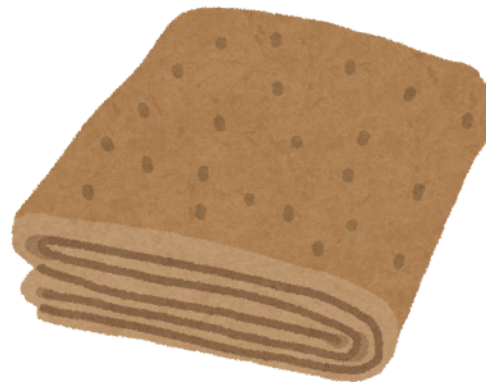


3.6×5.5m

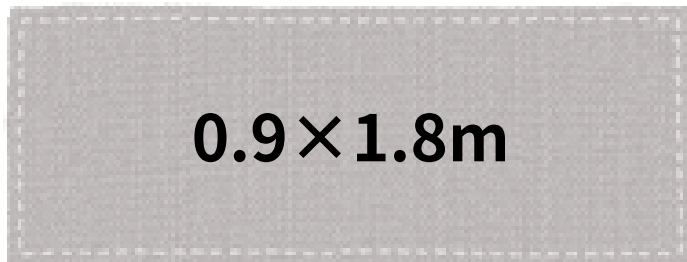
ブルーシート(65枚)



エアーマット(60枚)

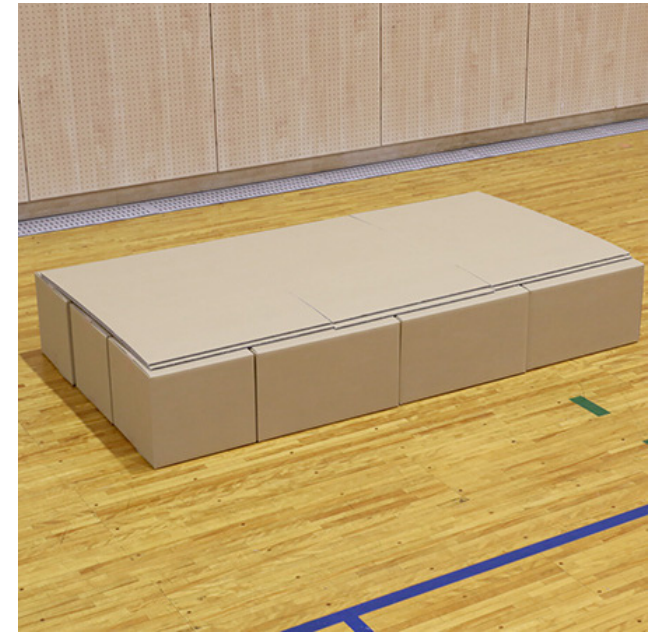


毛布(120枚)



0.9×1.8m

カーペット(40枚)



段ボールベッド(55台)
+ パーティション(49台)

※ 体育館 舞台下に
格納されています

● 避難所生活ではプライバシー確保も大きな課題

③ 排泄する

凝固剤・衛生袋
セット
(400回分)



ワンタッチ
トイレ
(4台)



ドントコイトイレ
(身障者用、1台)



マンホールトイレ
(4台、正門)

※トイレ倉庫に格納

- 食事は我慢できても、排泄は我慢できない (最低5回/日)
- 災害関連死の原因として、トイレ問題は非常に大きい

④ 手当てする



災害多人数用救急箱 (50人用)



副木 (大中小、各1)



ワンタッチ担架 (2台)



マスク
(200枚)



非接触体温計
(1台)



感染防止衣(10式)

- 小垣江小学校には、災害医療チームが入ります。
- 避難所ではケガだけでなく、感染症対策も重要です。